

平成 27 年度 コニカミノルタ画像科学奨励賞応募要領

公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団

コニカミノルタ科学技術振興財団では、「光と画像領域での新たな挑戦」を基本テーマに、コニカミノルタ画像科学奨励賞の一般公募を行います。

基本テーマの趣旨：光は粒子と波動の二つの性質を持ち、太陽電池で代表されるエネルギー的側面と光通信の様な情報伝達の側面を有します。研究分野としては、光化学、光学、分光学、材料、通信、そして応用としての医学分野等非常に幅広い分野が関連します。また、画像領域では、ネットワーク化・クラウド化が進展し、コンピュータや情報処理技術と融合し、新たな研究領域を形成しています。関連分野は、画像科学、情報科学、細胞分野等のバイオ関連と、やはり非常にすそ野が拡大しています。これら両分野での挑戦的な研究を期待しています。

【対象】

(1) 対象となる研究分野

画像領域は、大容量の情報伝達手段や画像処理と融合し、ハードコピーからディスプレイへ移行して来ました。これに用いられる材料・デバイスはナノテク領域へ拡大し、医学分野では、ライフサイエンス領域まで画像科学が展開されています。また、光は通信の役割だけでなく、微弱信号の検出や環境・エネルギー分野で多大な貢献をしています。これらの研究をはじめ、様々な研究分野における画像技術の活用や斬新な発想による、光及び画像科学に関わる研究のご応募をお待ちしております。なお、以下の3分野に分けてテーマを募集します。

- ①光と画像に関する材料及びデバイスの研究
- ②光と画像に関するシステム及びソフトウェアの研究
- ③光と画像に関するその他の先端的な研究

(2) 応募資格

日本の大学、国公立及び民間公益研究機関に所属する研究者で、個人またはグループを応募資格とします。但し、年齢は40才以下（平成27年9月30日現在、グループは代表者）とします。

【概要】

(1) 奨励賞及び副賞

- ・奨励賞（優秀賞） 3件程度 副賞1件100万円
- ・奨励賞 9件程度 副賞1件50万円

(2) 研究報告

奨励賞を受けられた方には1年後「研究経過報告書」を提出して頂きます。

【選考委員会及び選考基準等】

(1) 選考委員会

三宅 洋一 千葉大学名誉教授を委員長とする「選考委員会」で厳正に選考します。

(2) 選考基準

1. 発想の独創性：テーマや内容に独創的な発想があり、研究の発展が見込まれること。
2. 計画の実現性：助成により、計画の所期の目的達成が促進されると認められること。

【応募手続】

(1) 申請書 当財団ホームページ <http://konicaminolta.jp/pr/foundation/> より申請書のフォーマットをダウンロードしてご利用ください。

(2) 応募 上記ホームページよりエントリーのうえ、平成27年9月30日までに申請書をご郵送ください。

(3) 結果通知 平成28年1月以降

(4) 注意事項

1. 申請書はご請求がない限り返却致しませんのでご了承下さい。（他資料添付は不要）
2. 受賞された研究についての学会発表（論文、口頭）の際は本助成を受けた旨を明記して下さい。
3. 入選者の氏名や研究テーマを当財団ホームページで公表します。また、新聞、雑誌、インターネットなどで掲載される場合もございます。

【財団事務局／申請書送付先】

〒100-7015 東京都千代田区丸の内2-7-2 コニカミノルタ株式会社内

公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団 事務局 Tel (03) 6250-2120